認知症になっても安心して暮らせる地域づくり

令和７年には、65歳以上の高齢者のうち約５人に１人が認知症になると予測され、誰もが認知症になる可能性があります。認知症になっても、家族や周囲の人が本人の個性を尊重し、優しさや思いやりを持って寄り添えば、自宅で長く穏やかに暮らせます。

津市では認知症サポーター養成講座などを通じて認知症への理解を広め、誰もが認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

認知症サポーター養成講座～認知症を正しく理解し、見守る応援者を養成～

認知症サポーターは認知症を理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る「応援者」です。このサポーターを養成するため、５人以上の団体を対象に認知症サポーター養成講座を開講し、受講者には認知症サポーターの証としてオレンジリングをお渡しています。認知症に対する正しい知識を学び、さりげなく見守る、まちなかで困っている人がいれば自分のできる範囲で手助けするなどサポーターとして活動してみませんか。詳しくはお問い合わせください。

認知症サポーターステップアップ講座～認知症サポーターへさらなる学びを提供～

認知症サポーター養成講座を受講した人が、チームオレンジの一員として活動するための学びの場として、認知症サポーターステップアップ講座を実施します。

と　き　11月29日(金)10時～15時
ところ　西部市民センター
対　象　市内に在住・在勤・在学の認知症サポーター養成講座修了者で、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりの活動に関心のある人
定　員　先着40人
申し込み　電話で地域包括ケア推進室へ
申込開始日　10月７日(月)

チームオレンジ・あしたば

津市では、認知症サポーターステップアップ講座を修了した有志による「チームオレンジ・あしたば」が令和３年に発足しました。

認知症の人への個別支援(話し相手、定期的な見守り等)や認知症の正しい理解に向けた地域への啓発活動、認知症サポーター養成講座の開催、認知症カフェへの参加など、できる範囲の取り組みを通じて、認知症の人やその家族が安心して暮らせる地域づくりを目指し活動しています。また、自分自身の認知症予防にも役立ちます。活動に関心のある人は、チームオレンジ・あしたば事務局(津中部西地域包括支援センター内、☎237-2018)へお問い合わせください。

「オレンジウォーク津」では、津駅周辺で認知症サポーター養成講座の紹介や認知症に優しい地域づくりについて啓発しています。

オレンジウォーク津

認知症支援ガイドブックなどをご活用ください

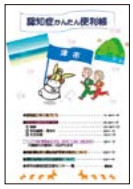
津市認知症支援ガイドブック

認知症の疑いから、発症、進行する状態に応じて、どのような医療や介護などの支援が利用できるのか、大まかな目安を示しています。

HP 津市認知症支援ガイドブック　検索

認知症かんたん便利帳

認知症の症状や支援内容などの情報をまとめています。簡単なチェックリストもあります(診断を決定するものではありません)。



HP 認知症かんたん便利帳　検索